

関常幸 議会報告

第33号
2014. 1

発行責任者
南魚沼市議会議員 関 常幸
南魚沼市浦佐 2015 番地
TEL 025-777-2245



寒中お見舞い申し上げます

新しい年をご家族で元気にお迎えしたこととお喜び申し上げます。

1月5日、魚沼流通センター・市場の初セリに参加してまいりました。井口市長、斎藤県議とも30万円、50万円、末広の88万円と威勢のいい声で、次から次へと「宝船」をセリ落とし、南魚沼市の台所がスタートいたしました。市場の栗山社長は、荷も多く動きも活発で価格も堅調ですと話されました。

アベノミクスによる景気の回復は、まだ地方までおよんでおりませんが、市場の話しからも確実に上向きになってきております。スキー場の入込も1割くらい伸びており、八海山麓スキー場の宿泊客も昨年の1.5倍です。タクシーも例年になく動きが良いようです。

今年は、この景気を確実にのものにする年であります。そのためには、国・県の役割、市の役割、市民の役割があると思います。

例えば、国であれば直接景気には関係ないと思われるかもしれませんが「強い日本」であることが大切で、そのことが世界から信用されるからです。特に中国との尖閣諸島。韓国との竹島、ロシアとの北方領土問題、北朝鮮の拉致問題等弱腰にならない事です。市は、人口減少が止まる政策を打ち出すこと。そして、行政運営という考えでなく、行政経営という視点から行政サービスを行うことが必要ではないでしょうか。それでは、市民の役割はというと、今一度日本の文化・伝統の良さを見つめなおす事が大切です。家や家族制度、集落の鎮守さまの祭りの復活。そして、和食が世界遺産に登録されました。コンビニは利便性を求められますが、栄養・健康、子どもの食育、一家の団らんを考えたときどうでしょうか。

今年は南魚沼市誕生から10年です。この10年を節目に新たなまちづくりのスタートです。魚沼地域の中核としてのまちづくりです。

最後に、議長に就任し3か月が経とうとしています。議会は執行部のチェック機能だけでなく、政策を企画立案するそんな活力ある議会を目指します。県下に南魚沼市議会ここにあり、こんな気概を持って取組みますので今まで以上に、ご指導とご協力をお願いいたします。

おめでとう！！「小野塚彩那選手」ソチ冬季オリンピックに出場



昨年7月4日六日町にて
激励会を開催

援しましょう。

栄誉です。六万市民を挙げて応

む。南魚沼市にとっても大きな

喜びです。一人でアメリカ

にわたり練習し、この栄光を掴

み。南魚沼市にとっても大きな

喜びです。一人でアメリカ

にわたり練習し、この栄光を掴

み。南魚沼市にとっても大きな

喜びです。一人でアメリカ

にわたり練習し、この栄光を掴

み。南魚沼市にとっても大きな

喜びです。一人でアメリカ

にわたり練習し、この栄光を掴

み。南魚沼市にとっても大きな

喜びです。一人でアメリカ

にわたり練習し、この栄光を掴

み。南魚沼市にとっても大きな

喜びです。一人でアメリカ

にわたり練習し、この栄光を掴

み。南魚沼市にとっても大きな

喜びです。一人でアメリカ

にわたり練習し、この栄光を掴

み。南魚沼市にとっても大きな

喜びです。一人でアメリカ

待ちに待った朗報が1月15日
午後2時半市役所に入る。一斉
に拍手と歓声が湧きあがる。

南魚沼市に初のオリンピック
選手が誕生です。それもメダル
が有望です。昨年は5回のワ
ールド杯に参戦し3回表彰台に上
がり、3月に行われた世界選手
権で3位に入る。今期ワールド
杯は、開幕戦が11位、第2戦が
7位、3選を欠場し、第4戦で
2位となり、冬季五輪出場が決
まった。

彩那さん(25歳)は、石打の
出身でアルペン選手。高校、大
学を通じインターハイ、国体、
日本選手権と優勝を飾り日本を
代表するスキー選手。3年前フ
リースタイルスキー・ハーフパ
イプに転向し、一人でアメリカ
にわたり練習し、この栄光を掴
む。南魚沼市にとっても大きな
栄誉です。六万市民を挙げて応

12月議会(10日~20日)

●議会初日

議長として初めての本会議。8時に家を出、毘沙門様にお参りし向かう……。早く今日が終わらないかな！あの議題は異議が出るな……。とか思いながら車を走らせる。

9時30分ブザーが鳴り定例会がスタートする。「おはようございます」の第一声が一呼吸遅れての発生になる。唾をのみこみ「ただ今より平成25年12月定例議会を開会いたします」と宣言する。

- ・会議録署名議員の指名
- ・会期の決定を諮る
- ・諸般の報告、議員派遣報告、監査結果報告
- ・市長所信表明
- ・所掌事務(委員会)に関する調査の報告
- ・請願(3)、陳情(1)は各委員会に付託する。そして、議案第89号に入る。

午前20分、昼食70分、午後20分の休憩をとり、予定していた第102号議案まですすみ17時前に終わることができた。長い長い一日であった。のどが渇き体重が2キロ減った。

●一般質問

一般質問に20名が市長と相対す。新人議員5人も初登壇する。トップバッターは新人の清塚武敏議員。質問は大項目で37項目。**農業問題が6人、特定秘密保護法、原発、人口減少、防災、教育、健康、町おこし、特殊詐欺、空き家、国土強靱化**等々と3日間市長と論戦する。

一般質問で感じたことは、議員席で聞くのと議長席で聞くのでは大違いだ。その違いというのは、議長席で集中しているのだから、質問と回答の一言一言がよくわかる。

例えば、議員はもっと調査し、二の矢三の矢で質問すればいいのだがとか。なんでこの答弁で理解できないのだろうかとか。また、執行部歯切れが悪い答弁だな……。等々。

2日目の午後から、議長を牧野副議長と交替する。

●議会最終日

総文、産建委員長より請願・陳情の審査報告のあとの、第103号議案「道の駅南魚沼指定管理者の指定について」、6人の議員から12回にわたり質問が出る。道の駅で事故が発生した直後であったから、事故原因、過失責任、対策等々。

発議が7件

- ①免税軽油制度の継続を求める意見書
- ②新聞への消費税の軽減税率を求める意見書
- ③TPP交渉における重要5品目等の聖域確保を求める意見書
- ④広域合併団体の実態に応じた普通交付税を求める意見書
- ⑤容器包装リサイクル報を改正し、ごみ発生抑制と容器再利用を求める意見書
- ⑥「特定秘密の保護に関する法律の」廃止を求める意見書
- ⑦要支援者への予防給付を市町村事業とすることを求める意見書

※ ⑥は反対多数で不採択。②と⑦は賛成多数で採択。他は全会一致で採択される。

議長に就任し初の本会議。議員諸氏の協力と牧野副議長の応援を得て無事終わることが出来た。

議会の活性化

市民から「議会」が見えないと言う声を聴くことがある。又、本会議への傍聴者は少ないが、議員一人一人は市民の皆さまの声を聴き、地域の行事にも積極的に参加している。そして、個人で議会報告等を出している議員は10人いる。

議会の活性化は、本会議場だけでなく日常活動の中にある。できる事から実行しようと、そのための会議(会派代表者会議)が始まった。

議長日誌



11.9 浦佐菊まつり表彰式



11.15 中越地区市議会議長会
(会場：南魚沼市)



11.19 三市議会役員合同研修会
(全国初十日町市「夢の学校」)



12.1 八色アグリカルチャー
30周年記念祝賀会



12.6 魚津市表敬訪問



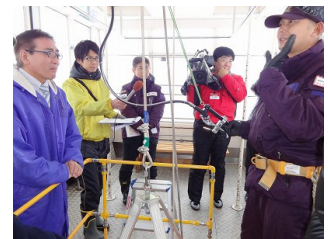
12.8 地域医療
魚沼学校シンポジウム



12.9 新潟日報六日町支局
移転披露パーティー



12.11 自民党本部
農地中間管理機構・TPP 勉強会



12.15 八海山スキー場
安全祈願祭(救助訓練)



12.22 八海山麓スキー場
安全祈願祭



1.1 年賀状元旦配達出発式



1.3 議員年始会 (常蔵にて)
種村元県議長～斎藤県議～井口市長宅へ



1.5 新春初売り



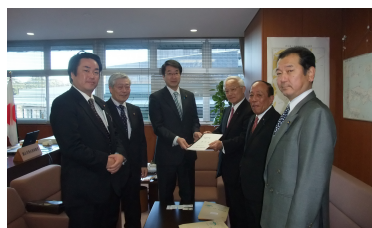
1.10 大和商工会賀詞交換会



1.13 浦佐地区賽の神まつり



1.15 新春講演会(六日町商工会)
講師：萩谷順先生



1.16 国交省中原政務官
要望活動



1.19 南魚沼市消防出初式

かわら版(ミニ情報)

★議長就任祝賀会(12月21日)

師走も押しせまり大変忙しい中 152 名という大勢の皆さまからお集まりいただきました。来賓の長島代議士、井口市長、齋藤県議、種村元県議会議長、田邊元県中央会長から余りある言葉をいただき、この重責に改めて身が引き締まる。



北村後援会長あいさつ



長島先生

南魚沼市誕生 10 年を向かえる今年、第 6 代議長に就任した。人間として、議会人として、更なる精進を重ね、新潟に南魚沼市議会ここにあり、こんな気概を持って進みます。

後援会の皆さまには、10月20日の選挙で本当にお世話になりました。1246票という大きな数字が、私を議長に押し上げました。本当にありがとうございました。これからも変わらぬご指導宜しく願いいたします。

★劇団ゆきぐに第 14 回公演「魔法使いの弟子」(11月17日)

孫二人を連れて観に行く。会場の「さわらび」も 8 分くらいの入りで盛会であった。桜子は途中で眠ればよいと思ったが、いい子で最後まで観る。翔乃介は目を舞台に集中して観ていた。私も初めての鑑賞であったが感動した。大人も子供も楽しめる劇であった。



公演が終わり来場者を見送る

内容も「人と自然の共存」をテーマにしており、その中で人間の生き方も教えている。北風と南風の精霊たちの対立により、日照りや寒波の影響で作物がとれなくなり人の心まで荒む。あっという間の 90 分間であった。

こういう文化が南魚沼市にあったんだ。これこそ行政としても、支援していかなくてはならないのではないかと思った。

★小出地区議員と大和地区議員懇談会(11月23日)

一年に一回情報交換も含め勉強会を行っている。市議会選挙が 6 月と 10 月にそれぞれ行われ改選後初めての勉強会。

16時から、県立小出病院布施院長先生から、「新小出病院」に寄せる思いを話していただく。地域医療は「機能分担と連携」ですと、強く熱い話をいただき、私ども議員はどうあるべきか等々意見交換する。議員は先生方の応援団に徹すべきと私は話す。人口 1 万 5 千人の大和町が 199 床の「ゆきぐに大和病院」を持ち、地域医療で全国に「ゆきぐに大和」ありと言わせたのも、行政と議会が現場の先生の応援団に徹したからだ。

編集後記

★今年も新年を「毘沙門堂」で迎える。外は除夜の鐘が鳴り大勢の年始詣りでにぎやかだが、内陣は静寂で凜とした別世界。今年も災害が無く、秋には豊作、景気が回復し商売繁盛。そして六万余の市民の皆さんが健康の一年である様にとお願いする。

★一月八日多聞青年団最高幹部と大祭役員と新年会。今年の三月三日裸押合大祭が事故なく盛会にと意見交換する。



★一月十六日長島代議士の案内で江藤農林副大臣に会う。鳥獣対策で鉄砲は役所職員が担うのが良い。宮崎県は飼料米。魚沼は米を。農業は適地適作。



★市役所本庁舎においての際は、2階の議長室にお寄り下さい。戸は開いていますのでお気軽に。